

2022JR総連春闘申し入れ

中央本部は2022年2月16日に、JR貨物会社に対してベースアップ6,000円を含む、「2022年新賃金要求の申し入れ」及び「諸要求改善にむけた申し入れ」を行ないました。

～申し入れ内容～

【2022新賃金要求の申し入れ】

- ①2022年度のベースアップは6,000円を実施すること。また、職群別基本給表の「基準額」及び「最低額」「年齢保障給」についても6,000円の改善を実施すること。
- ②昇級額表に記載されている昇給額を完全実施すること。
- ③契約社員及び臨時社員、シニア社員の定期昇給分を2%として実施し、ベースアップ分として6,000円を実施すること。
- ④回答指定日は、3月17日(木曜日)とすること。

【諸要求改善にむけた申し入れ】

- I. 諸制度の改善について
 - ①格差是正について(6項目)
 - ②手当及び制度の新設について(30項目)
 - ③福利厚生制度について(5項目)
- II. 契約・臨時社員の労働条件改善について(7項目)
- III. 職場環境改善について(25項目)
- IV. 安全・事故防止について(26項目)

コロナ、災害等が多くあった中で、青年部員は安全・安定輸送に努めてきた。消費者物価上昇による実質賃金の低下、岸田首相の賃上げ呼びかけ、経団連も「人材は重要」と言っている。

会社は、収入が悪いと言うが、新賃金は来年度のこと。来年度も黒字をめざすのであれば『人への投資』を実施するべきであり、これまでの青年部員の労苦に応える責務がある。

**今日から約1カ月の闘いが始まります!!
ベア満額獲得にむけて一致団結しよう!!**